

令和3年10月18日

広報広聴委員会記録

阿久根市議会

1. 日 時 令和3年10月18日(月) 9時57分開会
11時23分散会
2. 場 所 第2委員会室
3. 出席委員 竹之内和満委員長、白石純一副委員長、
濱門明典委員、竹原信一委員、牟田学委員、山田勝委員
4. 事務局職員 議事係主任 松崎 正幸
5. 会議に付した事件
(1) 議会だより213号の中間チェック
(2) 令和3年度議員と語る会の開催について
6. 議事の経過概要 別紙のとおり

○議会だより213号の中間チェック

竹之内和満委員長

ただいまから広報広聴委員会を開催いたします。

本日は、議会だより213号の中間チェックと、令和3年度議員と語る会の開催についての2件を議題といたします。

初めに、議会だより213号の中間チェックを議題といたします。

現在までの作成分については、先日からタブレットに掲載しておりましたので、皆さんお目通しされていると思いますけれども、気づかれた点などの確認のため、暫時休憩します。

(休憩 9:57～11:00)

竹之内和満委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

修正箇所等について、表紙より順に確認します。

まず表紙について、写真についてはB案を採用いたします。

2ページは、一番上の見出しを上下で入れ替え、下の段を「タクシー・代行業、宿泊業、酒類販売業者へ」とします。右側のタイトルは「創業支援予算を増額」とします。説明文は読みにくいということだったので、箇条書きにいたします。文末の「承認されました」は「可決しました」に変更します。陳情のところの最後に「(4P参照)」を追加します。

3ページは、上の見出しを「議会にタブレット端末導入」とし、下段に「ペーパー費用削減、情報伝達迅速化へ」を入れます。下の人事のところは、固定資産評価審査委員の行間を詰め、最初に「以下の人事案に同意しました」を入れます。意見書のところは「渦」を「禍」に修正し、意見書の題名を鍵括弧で囲みます。

4ページは、判この部分を赤色にします。

5ページは、産業厚生委員会の左側の2枚の写真間を縮めます。下の議決結果の表は、竹原議員が最終日欠席でしたので、再度確認して修正します。

6ページは、大きな問答の2回目の「県」の字を削除します。

8ページは、竹原議員の問答の答えのほうを「効果なくはないと感じる」に変更します。それから、写真のキャプションを下に移します。

9ページは、一番最初の「長雨のせいか、」を削除します。あと、写真をガードレールが大きく写るよう編集します。

裏表紙は、委員から一言など、次回の委員会までに作成します。

以上のとおり修正することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決めます。

○令和3年度議員と語る会の開催について

竹之内和満委員長

それでは、次の議題にまいります。

令和3年度の議員と語る会の開催について議題といたします。

前回の委員会では開催は難しいとの意見が多かったと思います。コロナの自粛要請等の宣言等が解かれた現在の状況は多少好転していますが、冬に入りウイルスの流行期を迎えるとどうなるのかは全然分からない状況でもあります。これらのことを踏まえた上で、各委員からの意見をお願いします。

竹原信一委員

実は昨日、住民から言われたばかりで、ぜひやってくれと。花火はするし、いろいろなことも始まっているからやってもらいたいという御意見がございました。

白石純一委員

1、2か月前に比べると好転して、やれる状況には近づいているとは思いますが、また急転直下どうなるか分からないということもあるので、私は今までやってきていなかった議会に対しての御意見・要望等を、全市民の抽出になるかと思いますが、アンケートをとってはどうかと、議員と語る会に代えてですね。これまで議員と語る会は一昨年前まで毎年行われていますが、出て来られる方が大体固定していますので、出てくる内容も似たようなものが多いと思います。市民から広く意見を伺うという新しい切り口もいいのかと考えます。

牟田学委員

委員長・副委員長で議員と語る会の準備をすると。それがどのくらいかかるのか、各区長さんに知らせたりする、その期間がどのくらいなのかはつきりとは分かりませんけれども、今はいい状態ですけれどもコロナは、今から冬に入ってどうなるのか分からんし、そういったところで様子をもうちょっと見るべきかと。各区長に知らせる期間がどのくらいかかるのか、知らせた後コロナが蔓延して中止ということになれば大変ですので、あと1、2か月様子を見たらどうかと思います。

白石純一委員

牟田委員の御質問についてですが、私が以前委員長をしていたときは、準備から実施まで大体2か月くらいは必要だったと思います。

山田勝委員

私は未だ収束したとは思っていないんですよ。各集落の集会はほとんどしていないと思いますよ、まだ。私のところもですが。正月を越えてみないと、私はそんなに簡単にできることではないなと思います。

竹原信一委員

中止というのはすぐできるんですよ。一応やる方向で準備しといて様子を見て、状況

によってはできませんでしたという姿勢でやるべきだと私は思います。

濱門明典委員

鹿児島県も昨日はゼロ、もちろん阿久根市もゼロということで、収束に向かっているのかなと思うのですが、またインフルエンザとかそういうのも出てくるし、様子を見るけど、一応は委員会としてはやる方向で進めていっていただきたいと思います。

竹之内和満委員長

開催するかどうかは様子を見てということですね。

白石委員の場合はアンケートをとったらどうかということで、アンケートに関してはどうでしょうか。例えば、開催できないと判断した場合にとるとか、どうなのでしょう。

竹原信一委員

まず、アンケートを書いて出してみようかというモチベーションの状況に持っていく必要があるわけですね。単にアンケートをとっても答えは来ないですよ。もともと意見がある人たちだけが出てくるような感じになるので、やはり、語る会をしますよという状況をつくっておいて意識が向いた状態でやれば、アンケートにも重みがついてくる感じもします。アンケートを否定はしませんけれども、語る会は進める雰囲気をもって進めていくべきだと思いますよ。

白石純一委員

私も語る会を否定するものではなくて、ただ、今の状況ではなかなかすぐには踏み切れないところがあって。アンケートについては、県外の幾つかの自治体でされたところがあって、そこは千か二千、無作為抽出で世帯に配って、回収率はどれくらいか忘れちゃけれども、数百は集まったようで、もちろん全員の答えは期待できないと思いますが、数百の意見が寄せられれば、それは一つの市民の意見になるのかなあと思っています。次回、私がおその辺の実例をお持ちして、皆さんにも紹介させていただければと思います。

竹之内和満委員長

アンケートに関しては、やろうと思えばできると思いますので、議員と語る会の開催については様子を見ながらやっていくと。

あと、学校規模適正化特別委員会と合同ではどうかとの話が特別委員長からあるのですけれども、議員と語る会の議題を学校規模適正化に絞ってしてみてもどうだろうかとの提案が来ております。開催できるかどうかは別にして。

竹原信一委員

絞るとするのは、それで議員と語る会をするの。絞らなくてもいいけど、まあそれも当然入ってくるべき内容になるでしょうね。

白石純一委員

私はいい考えだと思います。もちろん、新しいいろんな市民の意見が出てくることはあると思うのですが、これまでの語る会を見ると、結構似たようなことが多いので、メインとして絞るということも一つのいい案じゃないかと思っています。

濱門明典委員

まさに今、市民が考えているところは学校規模適正化であって、議員と語る会を開いても出てくると思うんですよね。だからいい提案だと思います。

竹之内和満委員長

メインテーマは学校規模適正化なんですけれども、それ以外の市政に対する意見ももちろん受ける形でやると。ただ最初にこちらから説明する内容を学校規模適正化に絞って、その他で市政に対する御意見があればお受けいたしますという形でしたらどうでしょうか。

牟田学委員

そうすれば、分けずに議員全員同じ場所でやったほうが。

竹原信一委員

そうすると、回数は1回なのか、場所はどこなのか。

竹之内和満委員長

感染対策も含めると、大分減らしてとなるでしょうね。

山田勝委員

私はな、学校規模適正化に絞って議員全員で風テラスで一括でやってみたらと思いますよ。

白石純一委員

基本的には、まとめてやるというのに私は賛成ですが、1か所だとどうしてもその日に来れないという方もいらっしゃるので、せいぜい2か所ぐらいだと思います。

〔発言する者あり〕

前回の語る会でも日時は課題になっていたのですけれども、例えば、夜だけだと夜のお仕事の人とか夜勤の人とかで来れない方もいらっしゃるので、例えば、平時の夜1回と週末の昼間1回とかというようなこともあり得るかなと。

竹之内和満委員長

結局は、今までどおりに何か所もでするのでなく、場所を絞った形でということでもよろしいですかね。コロナの関係もあるし、絞ったほうがいいかもしれないですね。議員は全員一緒になってという形で。

〔発言する者あり〕

その辺も含めて次回の委員会のために協議したいと思います。

牟田学委員

ただ基本的には様子を見るということで。

竹原信一委員

実施についてはそうですけど、準備は進めておかないと。

竹之内和満委員長

やる方向で進めながら、実施できるかの様子を見てということですね。

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議員と語る会は今までどおりの開催方法ではなくて、1か所もしくは2か所、場所を区切って議員全員出る形で開催すると。もちろん、コロナの状況を見て判断すると。詳細は次回で引き続き協議するという事でよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、次回の委員会開催日ですが、11月2日(火)、午前10時から開催したいと思います。よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決めます。

そのほか、何か御意見等ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、以上で広報広聴委員会を散会いたします。

(散 会 11時23分)

広報広聴委員会委員長 竹之内和満